



ユニセフと
地球の子どもたち ㊤

<http://www.unicef.or.jp>

ザンビア

Republic of
Zambia

すべての人にエイズの影響
家族も教育もうばわれた

「アフリカ南部の国、ザンビアでは、「エイズ」が大きな問題となっている。エイズウイルス（HIV）がもとで起こる病気だよ。ウイルスに感染すると、体を守る免疫力が落ちて、さまざまな病気にかかりやすくなり、命をうしなう人が多い。親を亡くした子もたくさんいるんだ。子どもたちはどのような生活をしているのか、またこの病気をたたかうためにどんなことができるのか、ウィズナークン（十七歳）のお話を聞いてみよう。」

ほくはザンビアの
チカンカタという地
どもは、六十三万人
もいます。

おじいさんと七人の
いとこがぼくの家族
です。



かくなないと
差別をうけた

でも、おじいさん
には七人の子どもの

面倒をみるだけの十分な余裕がなく、ぼくもいとこたちも学校に行くことができなくなっていました。それに、ぼくたちは、自分の親がエイズで亡くなったというのを地域のひとたちや友だちに秘



「世界子供白書2005」から

世界のすべての子どもは「権利」をもち、「子どもの権利条約」に守られています。

第二條は【差別の禁止】をうたっています。国やことばを考え方のちがいや、

そのほかのいろいろな
なちがいによってし
子どもたちが差別さ
れ

子どもたちの権利条約

親をエイズで亡く
した子どもたちがい
そのことで差別され

ることなく、学校に
通^{かよ}ったり、将来、什^じ
事^{ごと}につくための訓練^{くんれん}
を受けたりできるよ
うに、地域^{ちいき}の人たち
が力を合^あわせること
が大切^{たいせつ}だとユニセフ
はつたえています。

大人おとなの6人にんにひとりひとりが感染かんせん者しゃ
「エイズ孤児こじ」63万人まんにんに救すくいの手て



エイズで親をうしなった男の子。おじいさんが世話しています ©UNICEF/HQ98-0912/Giacomo Pirozzi

会が開かれたりした
のです。そのおかげ
で、この病びょう氣きにかか
らないようにするた
めの方法はうほうが広まり、
だんだんと差別さべつもな
くなっていきまし
た。

予防法を学び
地域で協力も

そして、こまっ
ているエイズ孤児たち

力を助けていこうという活動が生まれたのです。生活がきびしくて学校に行くことができないエイズ孤児の授業料を地域で引き受けたり、ひどいあつかいを受

掲載は一週おき。次は二十三日の予定です

ユニセフと
いつしよに

展示ボランティア
永田純子さん

小学生の娘の「お母さん」で、書道教室
すい状況の中であらう
子どもたちのよう
自分のできること
がないかインターネ

まずは「**知ること**」が**国際協力の第一歩**

で習字を教
ています。毎
日いそがし
いですが、テ
のす
すを知るた
びに、何も
しないとい
ることがつ
の展示ボラ
ンティアア
ツトや図書
館の資料



すを知るた
びに、何も
しないとい
ることがつ
た。ユニセフハウスの
展示（ていじ）ボランティア
ットや図書館の資料

に決まったときは、うれしかったです。

ユニセフハウスにくる方々には、そのときの気持ちを大切にしてください。

ぜひみなさんも見学にきてください。まずは「知るこ」とが国際協力の大

きな第一歩です。



のねがいがかこは
られています。
マークは三
の部分に分け
られていて、外
の葉は、オリ

平和な地球ですべての
子どもが健康で幸せに

このマークには「平和な地球の上で、すべての子どもが健康で、しあわせにすごせますように」というねがいがこめられているのです。このねがいが表現

ユニセフのマークの意味は？

プの葉をあらわして
います。オリーブは
「平和のしるし」で
す。内側にある丸は

するように、みなさ
んもユニセフを応援
してくださいね。

